

第1号議案 令和4年度事業報告及び決算報告について

1 交通事業者支援（新型コロナウイルス感染症への対応）

各交通事業者にて新型コロナウイルス感染症の取組みが進められてきたことで、経費が増加傾向にあったことから、南信州公共交通システムを維持するために必要な運行事業者の負担を軽減する方向で取組を進めた。

(1) 南信州公共交通システムの路線名マグネットの更新

事業者聞き取りの中で、バスの運行の際にどの路線であるかを表示するマグネットが、2～3年の利用を経て、雨風で損耗・破損が目立ってきた、場合によっては磁力が弱くなってきて外してしまったこと等を伺ったため、各市町村にマグネットの状況についての確認の照会を行った。

照会結果として、交換の必用があるもの（一部予備含む）として34枚のマグネットについて更新することとした。今後は、事務局で各路線の備品状況についても照会をかけていくこととした。



(2) 交通結節点（飯田市立病院）の年度切替の時刻表掲示の更新

新年度のダイヤ改正に伴う時刻表の更新によって、複数路線が乗り入れする飯田市立病院待合室について、複数路線での変更があったことから時刻表ボードの更新を行った。今後、リアの検討が進む中で、結節点の配置等場合によっては変わることが想定されることから、それぞれの結節点（新旧含む）に求められる機能等の整理を、関係各所での検討をもとに、協議していく。



2 交通不便者や来訪者に対応した公共交通の利便性向上の取組

圏域の公共交通に関する情報や路線図・時刻表を提供し、来訪者を含めた利用者の利便性向上に努めた。

(1) 「南信州公共交通インフォメーション（南信州の公共交通ポータルサイト）」

来訪者を含めた利用者の利便性向上につながるバス・乗合タクシー・JR 飯田線の情報発信及びサイトの管理運営を行った。

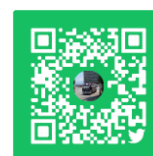
URL <http://kk.minami.nagano.jp/>



(2) 公式 Twitter 「南信州おでかけインフォ（旧南信州地域交通問題協議会）」

バス・飯田線の運休・遅延等の情報に加え、おでかけにつながる観光情報の発信を行った。

Twitter : 「南信州おでかけインフォ」



(3) 災害情報・運休情報の発信（常時）

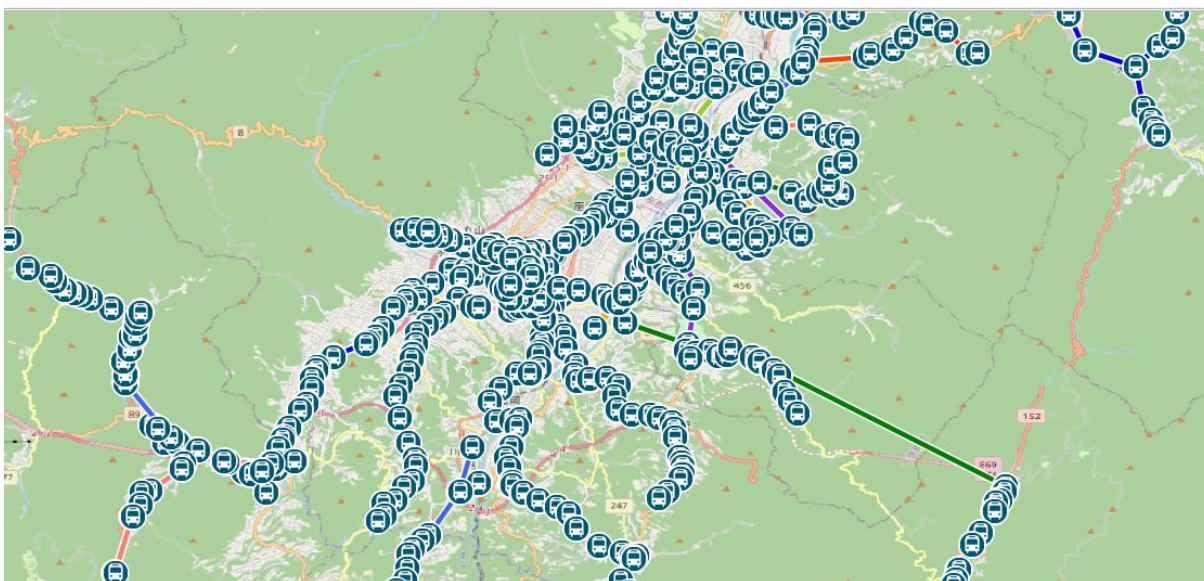
上記2ツールを用いて、コロナによる急な運休情報・大雨時の運休情報や道路状況等を利用者に対し、発信を行った。

(4) GTFS-JP の整備とグーグルマップ等への情報提供

公共交通利用促進ネットワークの伊藤氏を招き、データ作成講習会（9月）・データ更新講習会（3月）を開催。

各市町村で作成いただいた GTFS データを、修正・調整した後、グーグルマップへの登録作業（10～6月）を進めた。（現在 27 路線登録完了。登録作業中が数路線あり）

また、長野県と協議の上、国交省データサイト等への情報提供についても検討・実施を行った。次年度以降は、①一部路線の追加対応 ②南信州内での周知 ③情報提供先の拡大を進めていく。



3 利用者層及び利用者数の拡大

(1) 新入生（高校生新1年生）に対する公共交通利用啓発活動

南信州圏域の8高校におけるオリエンテーションの際に公共交通利用に関するチラシを配布。

（R4年度新入生 1,450人）

(2) 市町村が行う乗り方教室の共同実施

大鹿村の乗り方教室で、大鹿中学校の卒業生に対して、一般的な乗車マナーや注意点等の説明などにおいて補助を行った。



(3) 南信州環境メッセ 2023 における乗り方教室等の実施

南信州環境メッセ 2023 にて、信南交通様へバス車両を出していただき、乗り方教室兼バスガイド・車掌姿の撮影会を実施した。また2日間で、200名程の方に公共バスのコロナ対策の周知や乗り方についてのチラシ等を配布した。



4 関係機関との協議・検討・勉強会 他

(1) 既存公共交通の運行見直しや乗り継ぎの改善

12月に基幹路線、准基幹路線と結節するバスとの乗継改善（シームレス）会議を開催し、バスダイヤについての調整がされた。また、渋滞による遅延によっては駒場線の接続がうまくいかない場合があるということで、事業者間で調整を図ることとした。

(2) 高齢者おでかけ促進に関する事例検討

萬創社（旧：おでかけカンパニー）の福本氏（南信州地域交通計画策定の際に協力いただいた方）を招き、高齢者のおでかけに関する先行事例や課題の整理を行い、各市町村で高齢者に楽しくおでかけをしていただくための事業の参考として報告書を作成・共有した。

(3) 各地域公共交通会議への出席

飯田市、阿智村、喬木村、高森町、南部、西部コミュニティバス（書面決議）の各協議会に出席した。

(4) 長野県交通活性化協議会への参加

令和5年3月より、長野県交通活性化協議会へ南信州広域連合が委員として参加することとなった、その内容については5月の市町村担当者会にて情報共有を行った。

(5) 長野県主催のキャッシュレス化に関する勉強会への参加・意見交換

令和5年2月に、長野県主催の地域連携 IC カード導入についての勉強会があり、交通事業者・フィーダー計画を策定している市町村・事務局が参加した。

講師として東日本旅客鉄道株式会社の方が招かれ、地域連携 IC カードの取組状況や長野県の IC カードに関する方針について説明があり、意見交換を行った。

今後、リニア二次交通の検討を行う中でも重要な要素であるため、長野県の担当と協議しながら進めることとしたい。

(6) 交通事業者への聞き取り調査（二種免許取得支援関連）

南信州に本社を置く交通事業者（バス・タクシー）に対し、運転手採用状況や新規社員に対する現在の二種免許取得に関する取組、今後の懸念事項等の聞き取り調査を実施した。

回答内容から、南信州圏域で運転従事者が少なくとも20名強不足していること、一方で過去5年間では9名前後の採用に留まっていること等から、南信州交通システムの維持に必要な運転手確保策を交通事業者と相談しながら次年度より進めることとしたい。また、各市町村と事業者間での話し合いや路線見直しの支援を次年度より推進することとしたい。

5 地域公共交通確保維持改善事業等の補助申請業務

(1) 令和4年度より、南信州地域交通問題協議会が、各協議会の地域公共交通確保維持計画の一括申請（申請者は南信州地域交通問題協議会に）・それに附随した国からの指摘事項の対応等を各市町村とともにやるようになったため、下記のスケジュールで対応した。なお、国との協議の結果、トライアル事業適用については、遡って（令和4年度計画分から）適用となった。

- ・令和5年度計画の提出 6月末
- ・令和5年度計画の修正・指摘事項対応 7～9月
- ・令和4年度計画分の取りまとめ・申請 10月～12月

- ・令和4年度計画分の再算定・各指摘事項対応等 1月～3月
- ・令和4年度申請分の各所への交付 4月末にのべ13団体への交付金の支払いが完了
(国庫からの振込が4月末だったため)

(2) 令和5年度地域公共交通調査等事業への申請業務 (11月～5月)

地域公共交通活性化法に基づく、地域公共交通計画等の策定や推進に要する経費の国庫支援の照会があったため、各市町村へ照会をかけたところ、下伊那南部地域公共交通対策協議会より温田線に関する検討の打診があったことから、国庫補助を活用した調査事業の組み立てと申請を行った。令和5年5月に国から内示をいただいたので、令和5年度事業として調査を実施する予定。

令和4年度 南信州地域交通問題協議会 決算

72,190,937 円

70,968,196 円

1,222,741 円 (令和5年度へ繰越)

(収入)

(単位：円)

科目	当初予算額	決算額	比較増減	備考
負担金	1,517,000	1,517,000	0	南信州広域連合負担金
繰越金	1,182,921	1,182,921	0	R3年度繰越金
借入金	0	0	0	
国庫補助金	0	69,491,000	69,491,000	地域公共交通確保維持補助金（運行費・減価償却）
諸収入	79	16	△ 63	利息(R4. 8. 20、R5. 2. 18)
計	2,700,000	72,190,937	69,490,937	

(支出)

(単位：円)

科目	当初予算額	決算額	比較増減	備考
運営費	297,000	97,994	△ 199,006	
報償費	198,000	70,350	△ 127,650	委員等報償費（総会1回、幹事会1回）
旅費	99,000	27,644	△ 71,356	講師・委員等旅費（総会1回、幹事会1回）
需用費	50,000	0	△ 50,000	
消耗品費	50,000	0	△ 50,000	事業費に内包のためゼロ（環境メッセ）
役務費	40,000	32,642	△ 7,358	
通信運搬費	30,000	32,642	2,642	通信運搬費、振込手数料
使用料	10,000	0	△ 10,000	
交付金	0	69,491,000	69,491,000	地域公共交通確保維持補助金（運行費・減価償却）
事業費	2,313,000	1,346,560	△ 966,440	○GTFS-JPの導入 研修会2回、データ作成支援（年間） 706,420円 バス時刻検索チラシデザイン作成 44,660円 ○高齢者のおでかけ促進検討 261,580円 ○公共交通に親しむイベントの開催 環境メッセ関連支出 59,780円 ○公共交通バス路線名マグネット交換費用 195,140円 ○結節点バス時刻表看板張替 41,580円 ○ホームページ維持管理 37,070円
計	2,700,000	70,968,196	68,268,196	

令和4年度南信州地域交通問題協議会収入支出決算監査報告書

令和4年度南信州地域交通問題協議会会計の収入支出決算について監査したところ、諸帳簿、証拠書類ともに整備され、正確に処理されていることを認めます。

令和5年 6 月 14 日

監 事

中島武津雄



令和5年 6 月 14 日

監 事

高橋 充

